令和７年６月18日
ＫＣＳ福岡情報専門学校

学科・専攻の概要

1.教育計画

学期（二期制）	登校日数・長期休み
・前期： 4月1日～9月30日 ・後期：10月1日～3月31日	登校日数：195日 夏　期：8月1日～8月31日 冬　期：12月18日～1月7日 学期末：3月31日
成績評価の基準	進級・卒業要件
授業科目の成績評価は、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。　ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。 ・90点～100点　秀 ・80点～ 89点　優 ・70点～ 79点　良 ・60点～ 69点　可 ・59点～　0点　不可 また、成績の分布状況については、半期毎に通知する成績通知書に対象学科における「学年順位」を記載する。なお、学年順位は個人ごとにすべての科目の試験点数（評価点）の平均を計算し順位付けを行う。	当該年次の所定の科目が認定され、かつ当該年次の規定出席日数を満たしていること。

2.取得実績のある資格

団　体	資　格　名
経済産業省	データベーススペシャリスト試験
経済産業省	ネットワークスペシャリスト試験
経済産業省	情報処理安全確保支援士試験 情報セキュリティマネジメント試験
経済産業省	応用情報技術者試験，基本情報技術者試験，ITパスポート試験
厚生労働省	ウェブデザイン技能検定
オラクル	ORACLE MASTER 12c Bronze/Silver
オラクル	ORACLE Java Programmer Bronze/Silver/Gold

CompTIA	CompTIA　A+, Network+, Security+, Linux+
Cisco	CCNA
マイクロソフト	Microsoft Office Specialist(Excel/word/Power Point/Access)
ｾｷｭﾘﾃｨ･ｴﾃﾞｭｹｰｼｮﾝ･ｱﾗｲｱﾝｽ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	SEA/J
CG-ARTS 協会	CG クリエイター検定, CG エンジニア検定, マルチメディア検定
日本ディープラーニング協会	G 検定(ジェネラリスト検定)
Python エンジニア育成推進協会	Python3 エンジニア認定基礎, Python3 エンジニア認定データ分析
ヤマハ	ヤマハネットワーク技術者認定試験(YCNE Basic★)
日本医療情報学会	医療情報技師, 医療情報知識検定試験
技能認定試験協会	医療事務管理士
職業教育・キャリア教育財団	情報検定(J 検), ビジネス能力検定(B 検)
実務技能検定協会	秘書技能検定
日本商工会議所	簿記検定, リテールマーケティング（販売士）検定

3.学科・専攻とカリキュラム

①大学併修科

学科の目的 特徴	各種の情報処理技術を駆使し、データを分析・加工して現実の経営に反映できる能力を持つ高度情報技術者を育成する。 同時に、北海道情報大学通信教育部に在籍し、学士（経営情報学）を取得する。

修業年限	総定員数	専門士	高度専門士
4年(昼)	240名	－	平成17年文部科学大臣告示170号

卒業に必要な総授業時間数	講義科目	演習科目	実習科目
3,900時間	1,740時間	864時間	1,388時間

実施科目 （抜粋）	1年	ITの職業と情報倫理、IT基礎概論、データ構造とアルゴリズム、アルゴリズム（入門）、ハードウェアテクノロジー、ソフトウェアテクノロジー、システム開発技術と情報戦略、IT 戦略とマネジメント、サイバーセキュリティ、AI の活用と開発手法、ヒューマンスキルI など
	2年	JavaScript プログラミング、実践ネットワーク技術、データベースクエリ(応用)、サーバーオペレーティングシステム、C#システム開発(応用)、クラウドテクノロジー、高度情報セキュリティ 3D モデリング技術(基礎)　など
	3年	Java プログラミング(応用)、ソフトウェアアーキテクチャ設計、PHP プログラミング、サーバーサイドプログラミング(応用)、プロジェクト管理、ゲーム制作、3D アニメーション(基礎)、ゲームエフェクトデザイン、就職対策　など
	4年	システム構築総合演習、ビジネスプランニング、Java システム開発（応用)、ゲームプログラミング（実践)、卒業論文対策、プレゼンテーション技法、卒業研究　など
目標資格	ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、 情報処理安全確保支援士試験、応用情報技術者試験、 基本情報技術者試験、ORACLE MASTER、簿記検定、MOS、 高等学校教諭一種免許状(情報、数学、商業)　　など	

②情報エキスパート科

<table>
<tr><td colspan="2">学科の目的
特徴</td><td colspan="4">システム開発分野ではシステム分析から設計、プログラム作成、試験、運用に至る一連のサイクル全般に関与できるシステムエンジニアを育成する。また、ゲーム・ＣＧ分野ではマルチメディアコンテンツ制作を企画段階から担当し、画像・音声・映像など各部門の担当者に的確に指示できるマルチメディア技術者を育成する。</td></tr>
<tr><td>修業年限</td><td>総定員数</td><td colspan="2">専門士</td><td colspan="2">高度専門士</td></tr>
<tr><td>3 年(昼)</td><td>450 名</td><td colspan="2">平成 22 年文部科学大臣告示 31 号</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">卒業に必要な
総授業時間数</td><td>講義科目</td><td>演習科目</td><td>実習科目</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>3,350 時間</td><td>1,806 時間</td><td>430 時間</td><td>1,114 時間</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">実施科目
（抜粋）</td><td>1 年</td><td colspan="3">IT の職業と情報倫理、IT 基礎概論、データ構造とアルゴリズム、アルゴリズム（入門）、ハードウェアテクノロジー、ソフトウェアテクノロジー、システム開発技術と情報戦略、IT 戦略とマネジメント、サイバーセキュリティ、Web デザイン(基礎)、Java プログラミング(基礎)、サイバーセキュリティ技術（基礎）、CG 概論、デジタルグラフィクスデザイン、デジタルイラストレーション、ゲームプランニング（入門）　など</td></tr>
<tr><td>2 年</td><td colspan="3">サイバーセキュリティ(応用)、サーバーサイドプログラミング(応用)、サーバーオペレーティングシステム、Python プログラミング(応用)、ビジネスマナーと文書技法、ネットワークテクノロジー(応用)、就職対策、クラウドテクノロジー、クライアント/サーバーシステム構築、実践システム開発演習、ゲームプランニング、3D アニメーション(基礎)、デッサン入門、デジタルビデオ編集、ゲームエフェクトデザイン、デジタルコンテンツクリエーション、ゲーム制作　など</td></tr>
<tr><td>3 年</td><td colspan="3">プロジェクト管理、AI プログラミング（応用）、RPA、ソフトウェアテストとデプロイメント、ビジネスプランニング、デジタルコンテンツクリエーションⅡ、ゲームプログラミング（実践）、プレゼンテーション技法、就職対策 3、卒業研究　など</td></tr>
<tr><td colspan="2">目標資格</td><td colspan="4">データベーススペシャリスト試験、情報処理安全確保支援士試験、
応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、ORACLE MASTER(Gold・Silver・Bronze)、オラクル認定 Java Programmer(Gold・Silver・Bronze)、SEA/J、ヤマハネットワーク技術者認定試験、AWS 認定クラウドプラクティショナー、CG エンジニア、マルチメディア検定、CG クリエータ(Web デザイン、デジタル映像)　など</td></tr>
</table>

③情報スペシャリスト科

<table>
<tr><td colspan="2">学科の目的
特徴</td><td colspan="4">システム開発分野ではシステムの設計・製造・試験において中心的な役割を担うプログラマを育成する。また、ゲーム・ＣＧ分野ではマルチメディアコンテンツ制作に必要な各デジタル素材を理解し、その加工・編集が行えるマルチメディア技術者を育成する。</td></tr>
<tr><td>修業年限</td><td>総定員数</td><td colspan="2">専門士</td><td colspan="2">高度専門士</td></tr>
<tr><td>2 年(昼)</td><td>110 名</td><td colspan="2">平成 22 年文部科学大臣告示 31 号</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">卒業に必要な
総授業時間数</td><td>講義科目</td><td>演習科目</td><td>実習科目</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>1,440 時間</td><td>250 時間</td><td>610 時間</td></tr>
<tr><td colspan="2">2,300 時間</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">実施科目
（抜粋）</td><td>1 年</td><td colspan="3">IT の職業と情報倫理、IT 基礎概論、データ構造とアルゴリズム、アルゴリズム（入門)、ハードウェアテクノロジー、ソフトウェアテクノロジー、システム開発技術と情報戦略、IT 戦略とマネジメント、サイバーセキュリティ、Web デザイン(基礎)、Java プログラミング(基礎)、サイバーセキュリティ技術（基礎)、ビジネスマナーと文書技法、就職対策　など</td></tr>
<tr><td>2 年</td><td colspan="3">サイバーセキュリティ(応用)、サーバーサイドプログラミング(応用)、サーバーオペレーティングシステム、3D アニメーション(基礎)、ゲームエフェクトデザイン、卒業研究、就職対策２　など</td></tr>
<tr><td colspan="2">目標資格</td><td colspan="4">応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、ORACLE MASTER(Gold・Silver・Bronze)、オラクル認定 Java Programmer(Gold・Silver・Bronze)、SEA/J、ヤマハネットワーク技術者認定試験、CG エンジニア、マルチメディア検定、CG クリエータ(Web デザイン、デジタル映像)　など</td></tr>
</table>